

# 商工労働企業委員会 県外所管事務調査の概要

◆調査日程 平成29年10月30日(月)～11月1日(水)

## ◆調査先・調査内容

### ①奉還町商店街振興組合(岡山県岡山市北区奉還町)

調査内容：奉還町商店街の取組について

同商店街は、明治初期に池田藩の武士が、大政奉還により手にした奉還金を元手に店を興したのが始まりであり、岡山駅西口徒歩数分、周辺には病院や岡山大学等の学校などが集積しており購買力のポテンシャルはありながらも、郊外への大型店の出店やライフスタイルの変化など商店街を取り巻く経営環境も厳しくなっている。

そういった中、商店街及び住民によりコミュニケーションや情報交換を図る“人に優しい商店街づくり”を推進する拠点としてコミュニティ施設「奉還町りぼら」を建設し、来街者の増加や空き店舗の解消、商店街活動の活性化を図っている。

<主な質疑等>

- ・事業連携及び活性化に係る開催イベントについて



### ②岡山県議会(岡山県岡山市北区内山下)

調査内容：デニムジーンズ産業等について

岡山県のジーンズ製造は、芯白糸のデニム生地、縫い糸、ファスナーなどの付属品を始め、厚手のデニムを縫えるミシン設備も製品の販売方法もないところからのスタートであったが、そういった中、純国産のジーンズが作られ、ジーンズ洗い加工などの新しい業種を生み出すことで産地の活性化を図っている。また、同業界には、生産業種が揃ったジーンズの生産過程、経験と技術の集積、若手層の新規参入者、全国的、世界的なジーンズの町としての知名度の高さなどがあり、同県の繊維産業が、江戸時代から続く伝統的なものからジーンズカジュアルまで様々な業種の企業から成り立っていることから、今後、異業種企業の協業や同種企業の競合などで一層の発展が期待できる産業である。

<主な質疑等>

- ・海外展開及び人材育成について



### ③福島聖天通商店街振興組合（大阪府大阪市福島区福島7丁目）

調査内容：福島聖天通商店街取組について

同商店街は、JR環状線福島駅から見下ろすようにFUKUSHIMA遊歩（UFO）のゲートがあり、東西約330mに飲食店や物販店など65店が軒を連ねている。かつては、聖天さん（聖天了徳院）への参拝者が年間100万人あったとされるが、1990年以降大型店の進出に伴い来街者が減少し、更地も散見されることとなった。

こうした中、平成13年に大阪市のコーディネーター派遣事業を活用し、「水野南北※阿波座生まれの易学の大家」のゆかりの地という地域資源を活用した商店街ブランドイメージ戦略として、「占い」を中心とした商店街の活性化を図ることで、年間約1万人の来街者の増加、10年間で28店舗の出店、若い女性の来街者の増加などの成果を上げている。

<主な質疑等>

- ・成功事例について



### ④MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）（大阪府東大阪市荒本北）

調査内容：ものづくり支援の取組について

MOBIO（モビオ）は、大阪府がクリエイション・コア東大阪に開設した、府内全域の中小ものづくり企業のための「ものづくりの総合支援拠点」。平成22年4月に大阪府ものづくり支援課が移転し、名称もMOBIOと新たに支援拠点としての機能を充実。技術支援の拠点である大阪府立産業技術総合研究所（和泉市）と相互に連携しながら、ものづくり企業の支援を実施。

取組として、交流と情報発信で変革・挑戦意欲を喚起すること、ビジネスマッチングの支援、ものづくりの技術革新の支援、ものづくりの知的財産戦略の支援及びものづくりのビジネス環境整備の支援がある。

<主な質疑等>

- ・ビジネスマッチングについて
- ・金融機関との連携について

